

組織拡大取り組み学習会を開催

2018年6月18日（月）和歌山市「和歌山県勤労福祉会館プラザホープ」において、組織拡大取り組み学習会を開催しました。

冒頭、湊副会長の挨拶があり、その後、連合本部総合組織局組織化専任チームの吉住局長より、1000万連合実現に向け、「非正規労働者の状況と組織化の目的」、「組合加入の意義」など非正規労働者の組織化について講演をいただきました。

この学習会に40名が参加しました。



▲学習会の様子

第5回政策フォーラムを開催

2018年6月29日（金）～30日（土）に高野町の「高野山大学松下講堂黎明館」において、第5回政策フォーラムを開催いたしました。5回目の開催となる今回は、「天空の聖地で想う～地域の活性化とこれからの働き方～」をテーマに講演等を実施しました。

1日目は、主催者と来賓者挨拶の後、連合本部内田副事務局長による「これからの働き方」と題しての講演があり、その後、パネルディスカッションが行われ、コーディネーターに引き続き内田副事務局長、パネリストに、和歌山県の大山労働政策参事、北川鉄工所和歌山工場の山本工場長、日本BPW連合会の小原副理事長、連合和歌山の池田会長とし、地域活性化に必要なことや課題等 について様々な意見が出されました。

2日目は、株式会社尾上組の尾上代表取締役から「高野山で働くこと」と題しての講演があり、高野山特有の働き方等についての説明がありました。その後は、高野町観光協会の大田観光振興アドバイザーから高野町観光協会の取り組みについての講演があり、最後に連合和歌山の長田政策局長による閉会挨拶で終了しました。

このフォーラムに約140名が参加しました。



▲パネルディスカッションの様子

2018原爆展を開催

2018年7月21日（土）～23日（月）にかけて、和歌山市「和歌山県JAビル」において原爆展を開催しました。

『「願う」平和から「叶える」平和』

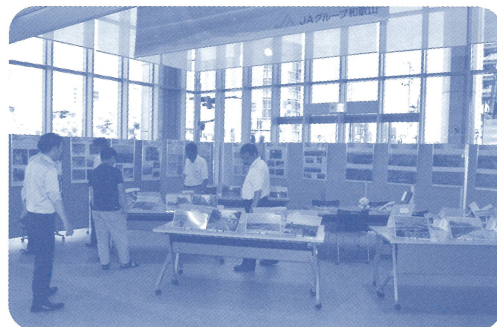
をテーマに、連合近畿地方ブロック連絡会が開催しているもので、今年で5回目の開催となります。

悲惨な戦争、原爆の被害を

- ・ 忘れない
- ・ 語り継ぐ
- ・ 繰り返さない



ために、広島・長崎の原爆投下直後の状況や被爆の様子を伝える写真パネル30点を展示しました。



▲原爆展の様子

この原爆展は、「若者が平和運動を進めることが大事（次世代への継承）」との想いから、連合和歌山青年委員会が中心となって毎年開催しており、併わせて和歌山大空襲の写真パネルも展示しました。

期間中に118人の方々に来場いただきました。ありがとうございました。

「西日本豪雨災害」緊急街頭カンパを実施

7月上旬からの豪雨災害により、西日本を中心とした各地で甚大な被害が発生しました。一連の被害によって亡くなられた方々に哀悼の意を表するとともに、すべての被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

連合和歌山は、「西日本豪雨災害」の被害に対する取り組みとして、8月9日（木）18：00からJR和歌山駅前にて緊急街頭カンパ活動を実施しました。

集まったカンパ金は34,597円で、連合本部を通じ、被災地への支援金として活用させていただきます。

なお、連合は、「西日本豪雨災害情報センター」を開設し、以下のとおり救援カンパの呼びかけを行っています。

皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

振込先：中央労働近畿 本店営業部 普通 0145414

口座名：「連合西日本豪雨カンパ」

※労金窓口での振込は振込手数料が減免されます。

集約：第一次集約：2018年 9月14日

第二次集約：2018年11月30日



▲街頭カンパの様子